

JICN 主催イベント 「地域の魅力を活用した脱炭素ビジネスの可能性」 福岡にて開催決定のお知らせ

2026年1月26日

株式会社脱炭素化支援機構（代表取締役社長：田吉禎彦、英語名称：Japan Green Investment Corp. for Carbon Neutrality(JICN)）は、2026年2月19日(木)にアクロス福岡にて、JICN が主催する初めてのイベント「地域の魅力を活用した脱炭素ビジネスの可能性」を開催します。

このイベントは、地域の魅力を生かした脱炭素ビジネスの可能性を探り、事業推進のポイントなどの気づきを得ることを目的に企画しました。「地域の価値の見える化と、脱炭素と経済成長の両立」などに関する専門家による基調講演や、「大企業×スタートアップ×地域金融機関」の実践事例を交えたパネルディスカッションを予定しています。

●イベント概要

脱炭素化支援機構(JICN)主催イベント

「地域の魅力を活用した脱炭素ビジネスの可能性」

【日時】 2026年2月19日（木）第1部 14-16時（現地会場・オンライン、現地受付開始 13:30 より）
第2部 16-17時（現地会場のみ）

【会場】 現地会場：アクロス福岡 B2F イベントホール（福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号）
オンライン：Zoomによるウェビナー

【費用】 参加費無料(要予約)

【申込方法】 <https://forms.gle/4yKvcsq6Lom4f3oz7>

※先着順で現地会場視聴を受け付けます。

※オンライン視聴は何名様でもお申込みいただけます。

【申込締切】 現地会場参加：2026年2月10日（受付上限数に達し次第、受付終了予定）
オンライン参加：2026年2月18日

【主催】 株式会社脱炭素化支援機構（JICN）(<https://www.jicn.co.jp/>)

<プログラム>

【第1部】 14-16時（ハイブリッド：現地会場とオンライン）

- (1) 基調講演：九州大学大学院工学研究院 主幹教授 馬奈木 俊介氏
講演タイトル：「地域の価値の見える化」
- (2) 講演：環境省地域脱炭素政策調整担当参事官 浜島直子氏
（前自然環境局自然環境計画課 生物多様性主流化室室長）
講演タイトル：「地域脱炭素の これまでとこれから」

(3)事例研究 テーマ：百年ソーラー九州事業

◆概要説明：株式会社脱炭素化支援機構(JICN) 代表取締役社長 田吉 禎彦氏

◆登壇者によるピッチ、パネルディスカッション(4社)

- ・ヒラソル・エナジー株式会社：代表取締役社長 李旻氏
- ・九州旅客鉄道株式会社：取締役常務執行役員 赤木 由美氏
- ・株式会社肥後銀行：法人コンサルティング部 副部長 兼 シンジケーション室長 藤本 和裕氏
- ・三菱 UFJ 信託銀行株式会社：法人マーケット統括部 副部長 兼 法人事業開発室長 鶴岡 秀規氏

【第2部】16-17時まで ネットワーキング（現地参加者のみ）

※ご参考：登壇者プロフィール



馬奈木 俊介（九州大学主幹教授、都市研究センター長、ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター長）

九州大学工学研究院教授、経済産業研究所ファカルティフェロー、農林水産政策研究所客員研究員を兼任。第16回日本学術振興会賞受賞。第25期、第26期日本学術会議会員。クラリベイト高被引用論文著者に選出。

国連「新国富報告書」代表、国連・SDGs報告2023評議員、国連・持続可能性のための新しい資本円卓会議委員、経産省産業構造審議会臨時委員、環境省中央環境審議会臨時委員、日本学術会議「サステナブル投資による産業界のインパクト」代表、株式会社 aiESG 代表、一社ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム理事長を歴任。



浜島 直子（環境省 地域脱炭素政策調整担当参事官）

2003年環境省入省。炭素税の制度設計、自治体の温暖化対策への支援、公害健康被害者の補償、東電福島第一原発の除染、ネイチャーポジティブ経済の推進等に携わる。2012年にコーネル大学公共政策大学院にて修士号取得（修士論文のテーマは国際炭素税の設計）。2020年4月～2022年8月、千葉商科大学に准教授として出向し、環境・エネルギー等の講義を担当。2025年7月より現職にて、自治体における脱炭素業務の“当たり前化”に取り組む。



李 旻（り みん）（ヒラソル・エナジー株式会社 代表取締役/共同創業者）

上海出身。2008年復旦大学情報理工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科にて技術経営戦略を研究し、修了。2010年にソニー株式会社へ入社し、経営企画部において先端部材の調達戦略やパートナー企業との折衝を担当。2013年より東京大学産学連携本部イノベーション推進部にて、共同研究などの産学連携プロジェクト創出に従事。その過程で太陽光発電の保守管理・性能評価技術「PPLC-PV」と出会い、2017年にヒラソル・エナジー株式会社を創業、代表取締役に就任。



赤木 由美（九州旅客鉄道株式会社 取締役常務執行役員 総合企画本部経営企画部長）

九州旅客鉄道株式会社にて、主に経営企画、鉄道事業の業務に従事し、ジェイアール九州ファーストフーズ代表取締役社長、人事部長、鉄道事業本部サービス部長兼営業部長、熊本支社長を務め、現在は総合企画本部経営企画部長として特にE S G経営の推進、財務戦略の策定及びI Rの強化を通じたグループ企業全体を含めた企業価値の向上に取り組んでいる。



藤本 和裕（株式会社肥後銀行 法人コンサルティング部副部長 兼 シンジケーション室長）

1997年肥後銀行入行。熊本県内での融資業務を経験した後、日本政策投資銀行へ出向。中堅企業向けのコーポレートファイナンスやPFI等のストラクチャードファイナンス業務を経験。帰任後、審査セクションにて事業再生業務に従事。その後、法人営業部（現法人コンサルティング部）でストラクチャードファイナンスチームを発足。熊本県内外の再生可能エネルギーなどのプロジェクトファイナンスや、不動産流動化等のアセットファイナンス業務に従事。現職に至る。



鶴岡 秀規（三菱UFJ信託銀行株式会社 法人マーケット統括部副部長 兼 法人事業開発室長）

1999年三菱信託銀行入社。法人営業業務に長年従事し、総合商社から重工業メーカー等まで幅広い業種を担当、ロンドン赴任、三菱UFJ銀行への出向経験等豊富な経験をもち、コーポレートファイナンスからストラクチャードファイナンスまで幅広い知見を有している。現在は法人マーケット統括部 副部長 兼 法人事業開発室 室長（新規事業責任者）として、GX・地方創生領域等でスタートアップ×大企業の共創による社会課題解決型の新規事業開発を推進

【問い合わせ先】

経営企画総務部 企画グループ（担当：福井、山尾）

電 話：03-6257-3863

メール：<https://www.jicn.co.jp/contact/>